



# LAMINATION TABLE



Turn your finishing  
into a child's play!



# Kala社の歩み



Fellowes社と Lamirel社の wide format laminatorsビジネスを継承。

1989 – 他社製hot & cold laminatorの販売を開始。

1996 – 自社製laminatorの開発。

2003 – Kala社設立。

2009 – 新型Mistral laminatorの発売。

2009 – 昇華転写用heat transfer をprinter manufacturerと共同開発。

2011 – エントリーラミネートマシン Starter 発売。

2017 – Flat Bed AppliKator発売。

事業規模 : 年商6,5 M€ - 従業員16名

20,000台以上のラミネータと400台以上の

ヒートローラーを世界70カ国へ輸出。



## アプリケーションテーブル市場について:

Kala社が、遅ればせながら、ついにこの市場に参入しました。

Kala社としては、やる以上は、工業製品としてのアプローチと新しいアイデアに満ちた製品でこの市場に参入します。

これまでのこの市場は:

- ✓ もともとは: サインメーカーがそれぞれ独自の工夫をしていた。
- ✓ どのシステムも、コンプレッサー付で圧縮エアで動かし、
- ✓ 一体型で、輸送もコストがかかり、搬入に困難をきたすことが多々あり、
- ✓ ほとんど製品がどれをとってもこれと同じようなデザイン。  
(ごくわずかに例外はあるが)
- ✓ どのモデルがより良いのかどうかわからない。  
どのモデルも似ている、すなわち、コンプレッサーの気圧で平面なテーブルでアプリケーション作業を行うという形。

さて、Kalaの製品は何をもって差別化できるのか見てみましょう...



# 1. ローラーを電子制御

Kalaの最大の特徴は – No Compressor! コンプレッサーを使いません。

コンプレッサーの場合は、テーブルのセンターで作業をすることが極めて重要です。



ローラーの上下動と圧力を電子制御のモーターで行うと:

- ✓ ローラーがテーブル面と常に並行を保ちます。
- ✓ センターで作業をする必要が無いので →人間工学的により優れています。
- ✓ かける圧力とメディアの種類ごとに、毎回ローラーのアップ・ダウンをする必要がありません。
- ✓ 圧力はプリセットの3段階に切り替えが簡単にできます。
- ✓ 新機能:
  - スイッチの2度押しでローラーの自動降下。
  - 特別なアプリケーション用の低速モーション。

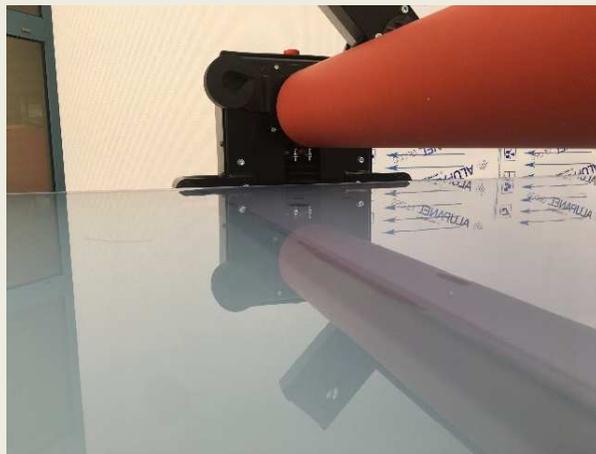
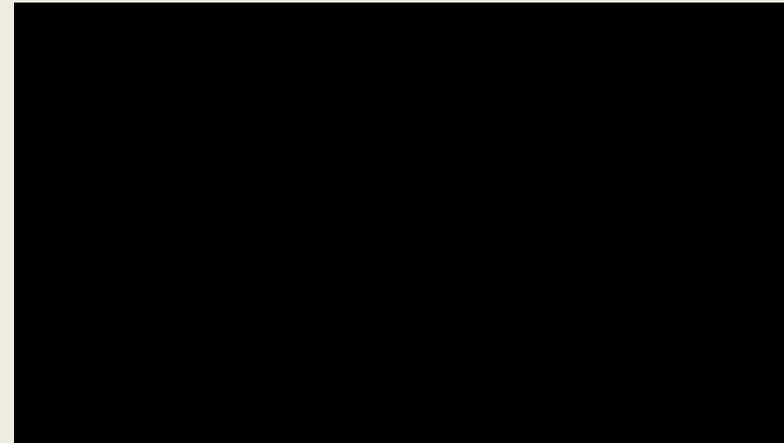
上下にbeam無し : 自由な作業環境



## 2. 安全第一



コンプレッサーの圧縮空気で下りてくるローラーは施工面に達するまで止まらずに降りてきます。一度下がり始めらローラーは途中で止めることはできません。これでは安全とは言えません。



KALAの場合は：

レーザービームがローラーとテーブル表面の間にある物体を、それが手でも、ナイフでも、ボードでも、しっかりと察知します。

万一の怪我を防ぎ、装置にも損傷を与えません。

これがラミネートするものが柔らかなものであっても、それをつぶしたり、破壊したりしません。

### 3. 配送



これまで、このようなテーブル製品を運送し、据付するのは頭の痛い問題でした:

- ✓ 一体型で重くて、巨大な梱包。
- ✓ 非常に重い部品を現地で組み立て。
- ✓ 事前に搬入経路・現場確認が必要。
- ✓ 輸送コストが高い。

KALA AppliKatorの場合は:

現地での組み立て。

ドアや階段の通り抜けも容易です。

事前の搬入経路・現場確認が不要。どこにでも設置可能です。

輸送途中の事故・怪我のリスクが少ない。

梱包がコンパクトで、輸送費も安くすみませす。



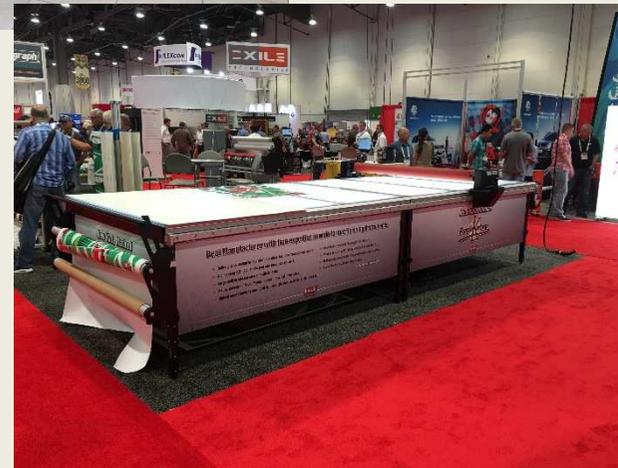
## 4. 収納スペース



KALA

のラミネーションだけが持つ特性:

- テーブルの下のスペースの100%がフリースペースとして使用可能で、そこが収納スペースとして有効活用できます。4本の足が垂直なので、スペースを最大限有効に利用できます。
- テーブルの側面をカスタマイズ可能です。  
(ご要望に応じてファイルを提供)
  - コンプレッサーなどが無いので、静かでクリーンな作業環境。
  - 作業現場にお客様を案内しても好印象を持っていただけます。
  - ポジティブな企業イメージを持ってもらえます。



## 5. テーブルの延長と多目的用途への対応



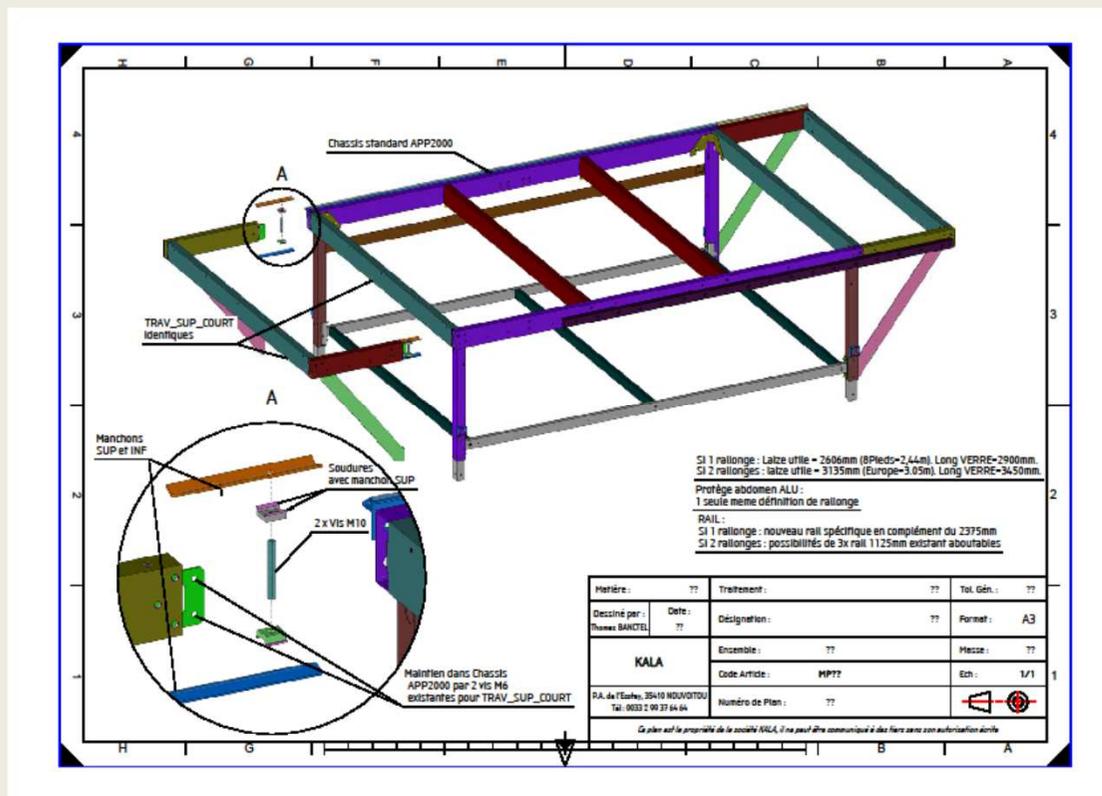
AppliKator は2.38mの長さのモジュール設計になっていて、ご注文時にお好きな長さで納品可能です。後日、テーブルを延長することも可能です。

LED照明がオプションで追加できます。  
モジュール単位で設置可能です。

Dual head carriageにより、2つのジョブを同時にこなすことが可能です。



## 5. テーブルサイズの延長



3mの長さのボードなどの特殊な用途にも対応します。

小型延長テーブルを、テーブルの両端に取りつけ可能です。

## 5. サイズ



	APP 2000	APP 2600	APP 3000	APP 4400	APP 6800
作業有効幅 CM	170				
全幅 CM	227				
作業有効長 CM	205	260	305	443	681
全長 CM	238	295	340	476	714

テーブルの長さの延長に制限はありません。これまでで一番長い納品は： 9.5mでした。

一つのテーブルの延長単位は = 2.38m

小型延長テーブル = 60 cm

## 6. ローラーとカッティングマット



ラミネート用ローラーは厚いシリコン製です。  
糊が付着しません。  
高耐久性です。

### PVCマット

4mm厚  
静電気防止  
自己修復性  
ファタラット無し(安全・健康)



## 7. アクセサリー



ブレーキテンションつき粘着フィルムロール掛け。  
両面粘着フィルム用。Mistral用シャフトとコンパチ。  
シャフトはオプション。

Ref : APPFREIN

ロール掛け。既存のMistral/  
Arkaneのシャフトとコンパチ。  
テーブルでラミネートをかける  
メディアかけとしても使用可能。  
Ref : APPSTOCKAGE



粘着フィルムかけシャフト。  
小さな両面粘着フィルム用。  
ロールホルダーバー付。

Ref : APPSUPAXE

## 8. 作業台高さ調整



3段階に調整可能: 80, 90 及び 100cm

他社製テーブルの高さ調節はほとんどの場合、もっぱらセールストークで、追加費用が高く、実際に注文する人は少ないようです。

## 9. 現場での組み立て



現場での組み立ては、2つのモジュラーテーブルの場合、開梱とトレーニングを合わせて、お手伝いが一人いれば、組み立ての作業員一名で、1日で済みます。

初めから組み立てられて納品されるコンプレッサー式のテーブルの組み立てよりも、組み立てに少し時間がかかりますが、コンプレッサー式一体型テーブルにしたところで、調整に1日はかかります。

Kala AppliKator はどこにでも設置でき、搬入経路や現場の事前訪問も不要で、搬入にクレーンや特殊な装置も不要です。



## 9. ビデオ

